

新中期経営計画の進捗状況



代表取締役社長
渡邊 光一郎

一生涯のパートナー

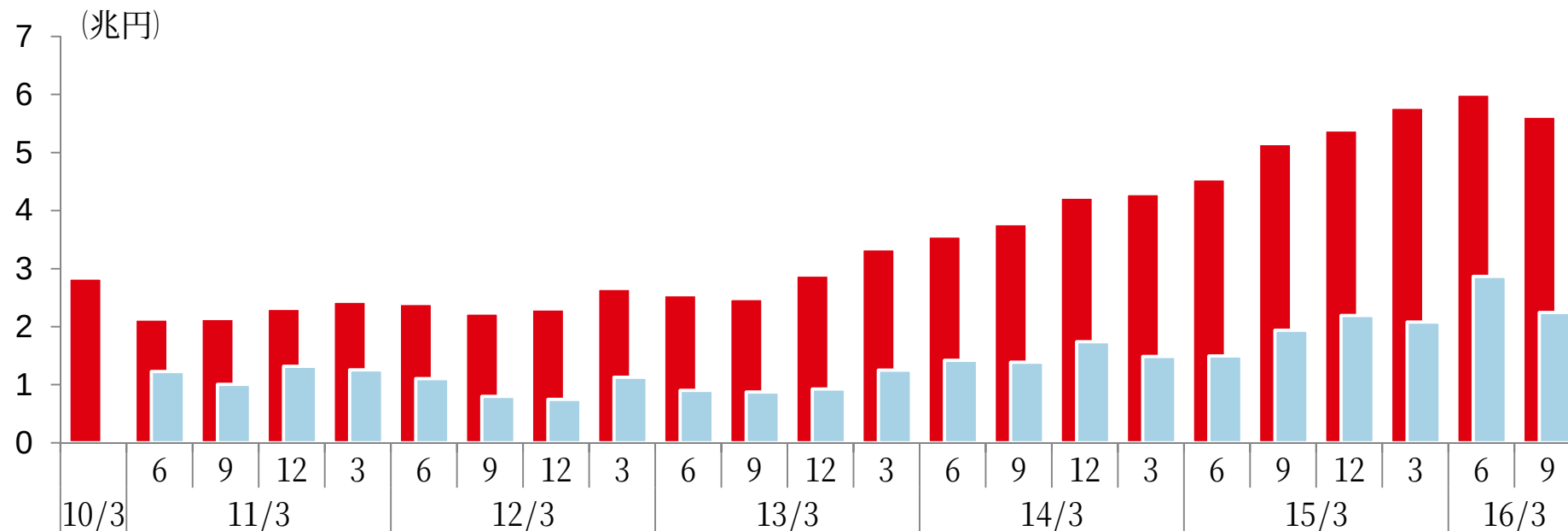
第一生命

第一生命グループのEEV

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命グループのEEVと株式時価総額の推移



EV倍率の推移

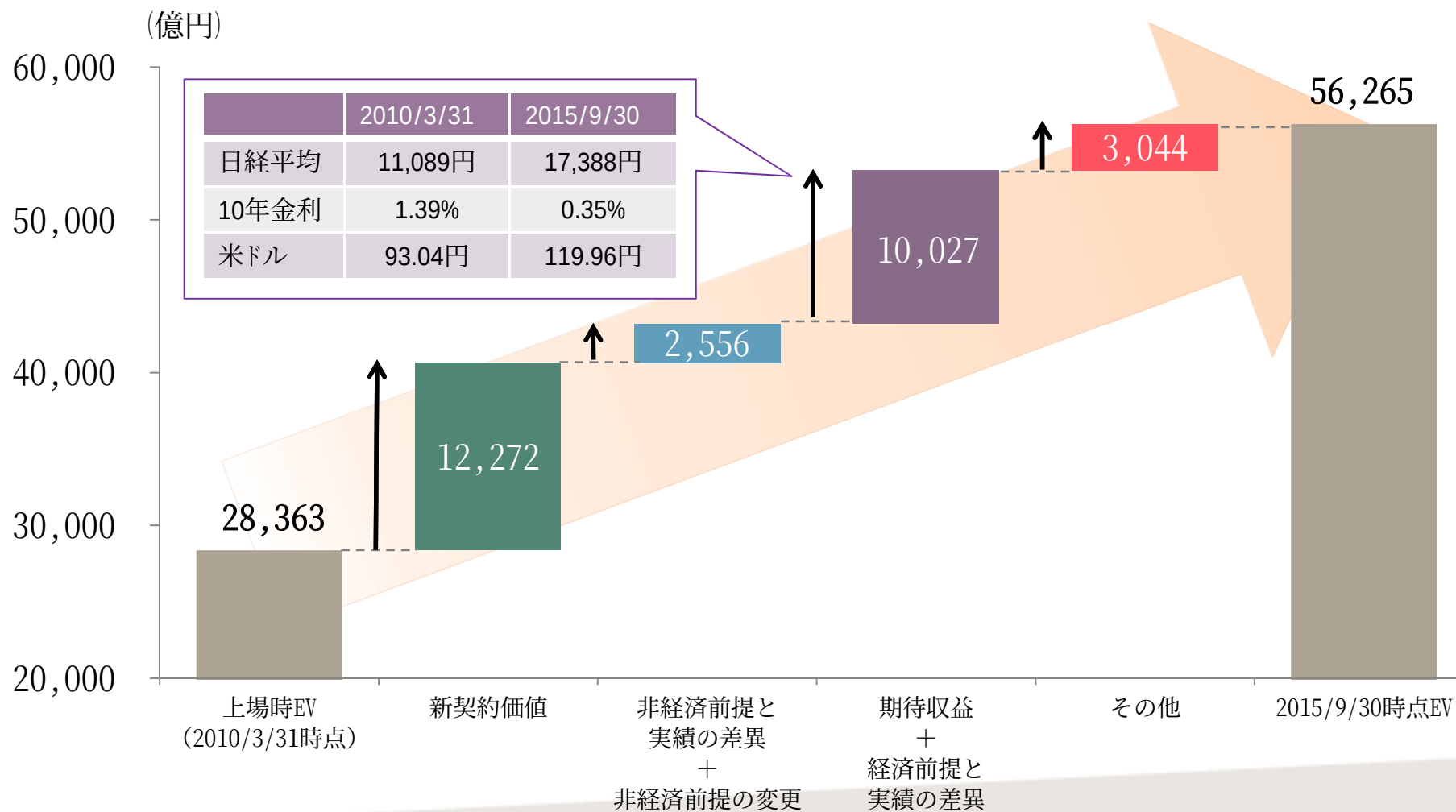


EEVの成長を牽引する新契約価値の拡大

一生涯のパートナー

第一生命

上場来のグループEEV変動要因分析 (2010/3/31～2015/9/30)



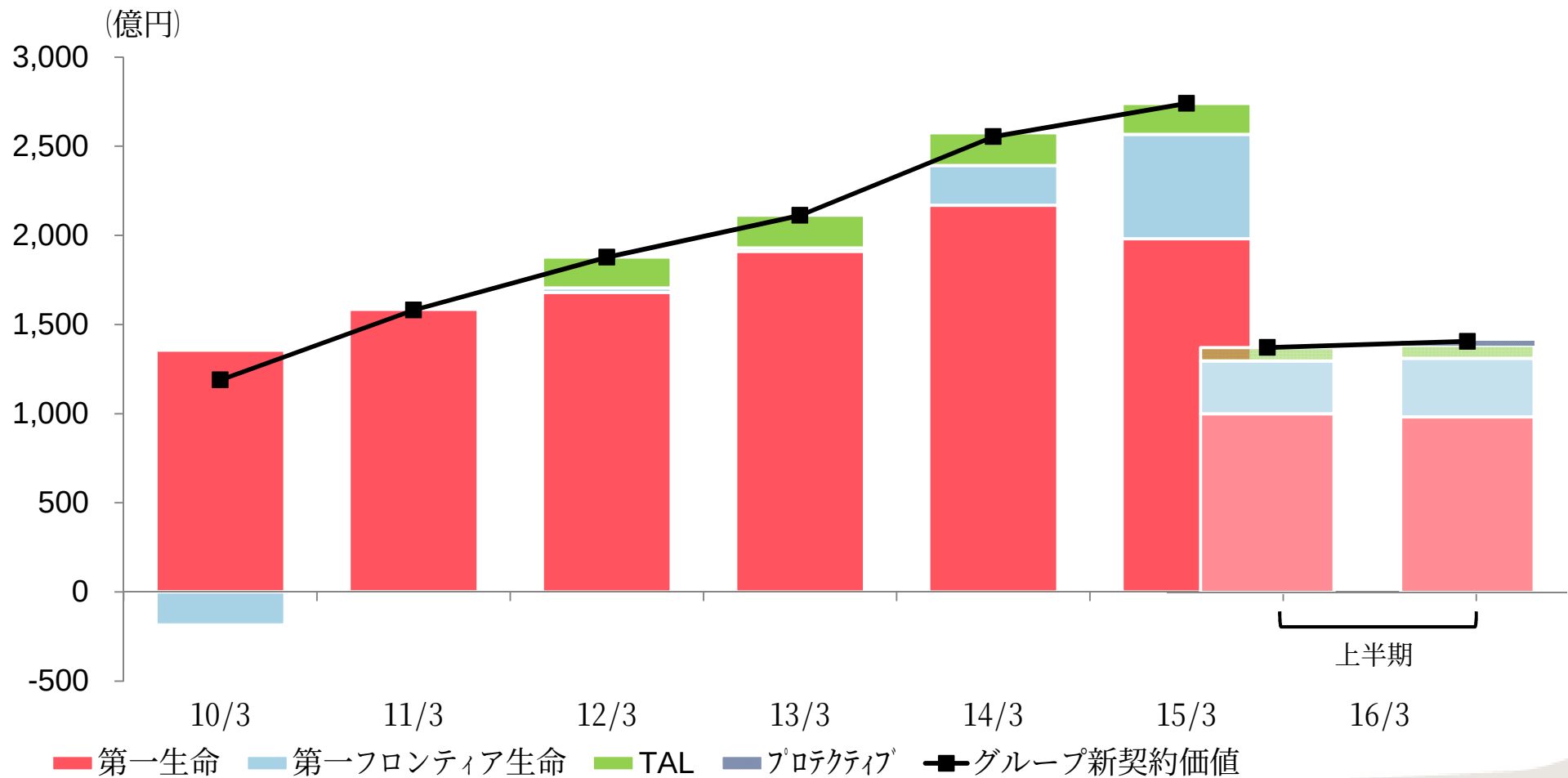
(注) 数値は過去5会計年度と当年度第2四半期における変動要因の単純合計値

グループ各社の貢献で高い伸びを示す新契約価値

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命グループの新契約価値



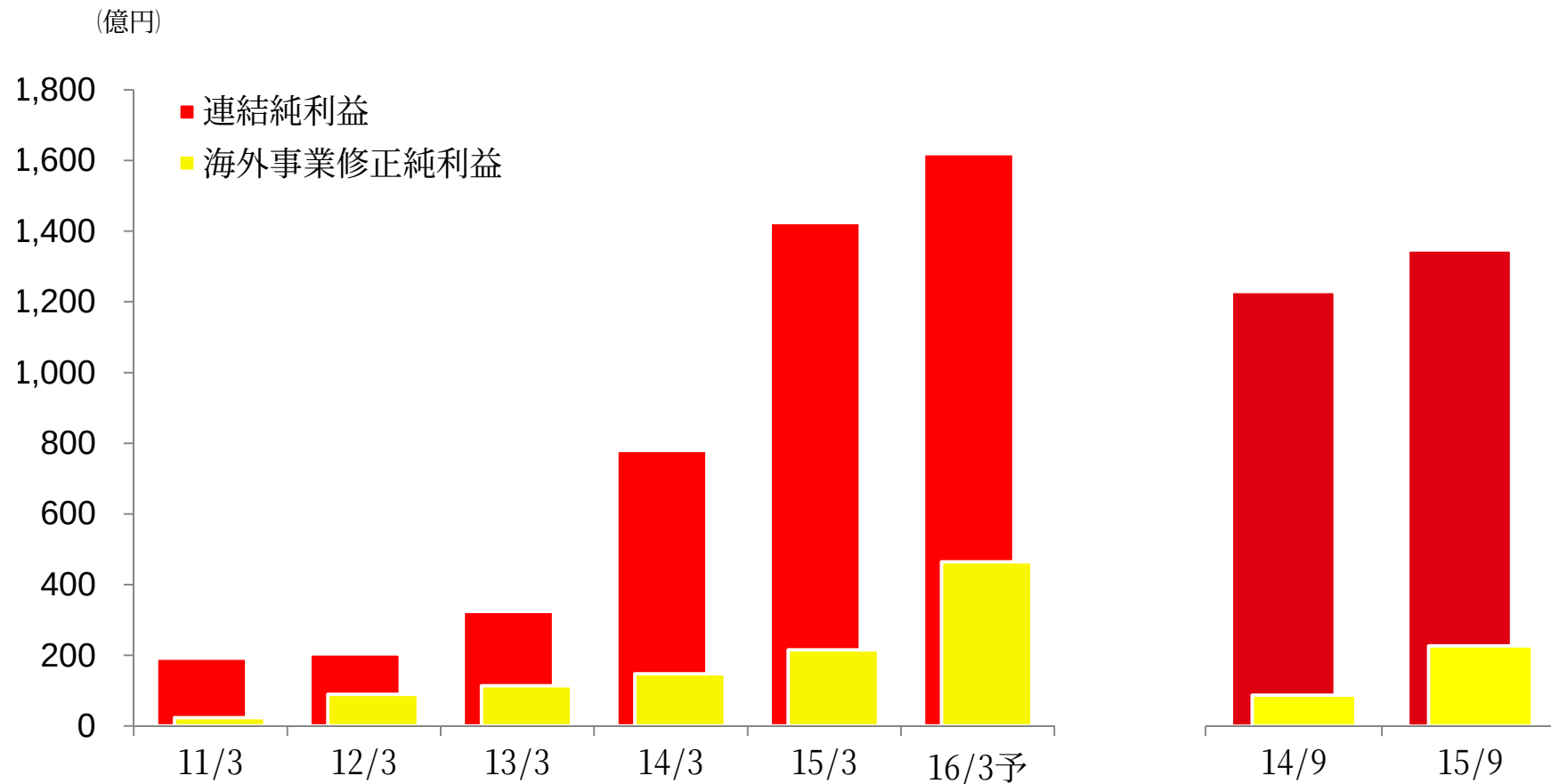
高い利益成長

一生のパートナー

第一生命

連結純利益と海外事業修正純利益の推移

上半期業績



(注) 2016年3月期の純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を記載

2015-17年度 中期経営計画 計数目標※1

一生涯のパートナー

第一生命

項目		経営目標
企業価値	EV成長率(RoEV)	<u>8%を超える</u> 平均的成長
	連結修正純利益※2	2017年度 <u>2,200億円</u>
トップライン (成長性)	グループ 保有契約年換算保険料	2017年度末実績 <u>9%成長</u> (対2014年度末)
資本水準	資本充足率(経済価値)※3	2017年度末までに <u>170%～200%</u>
株主還元	連結修正純利益に対する 総還元性向	D-Ambitious 期間中に <u>40%</u>

※1 上記経営目標水準は、経済環境の前提が設定時の水準から大きく乖離することなく推移すると仮定しています。

※2 連結修正純利益とは、実質的な収益力を示す指標であり、連結当期純利益に負債性内部留保(危険準備金、価格変動準備金)繰入額のうち、法定繰入額を超過して繰り入れた額(税引後)を加算する等して算出しています。

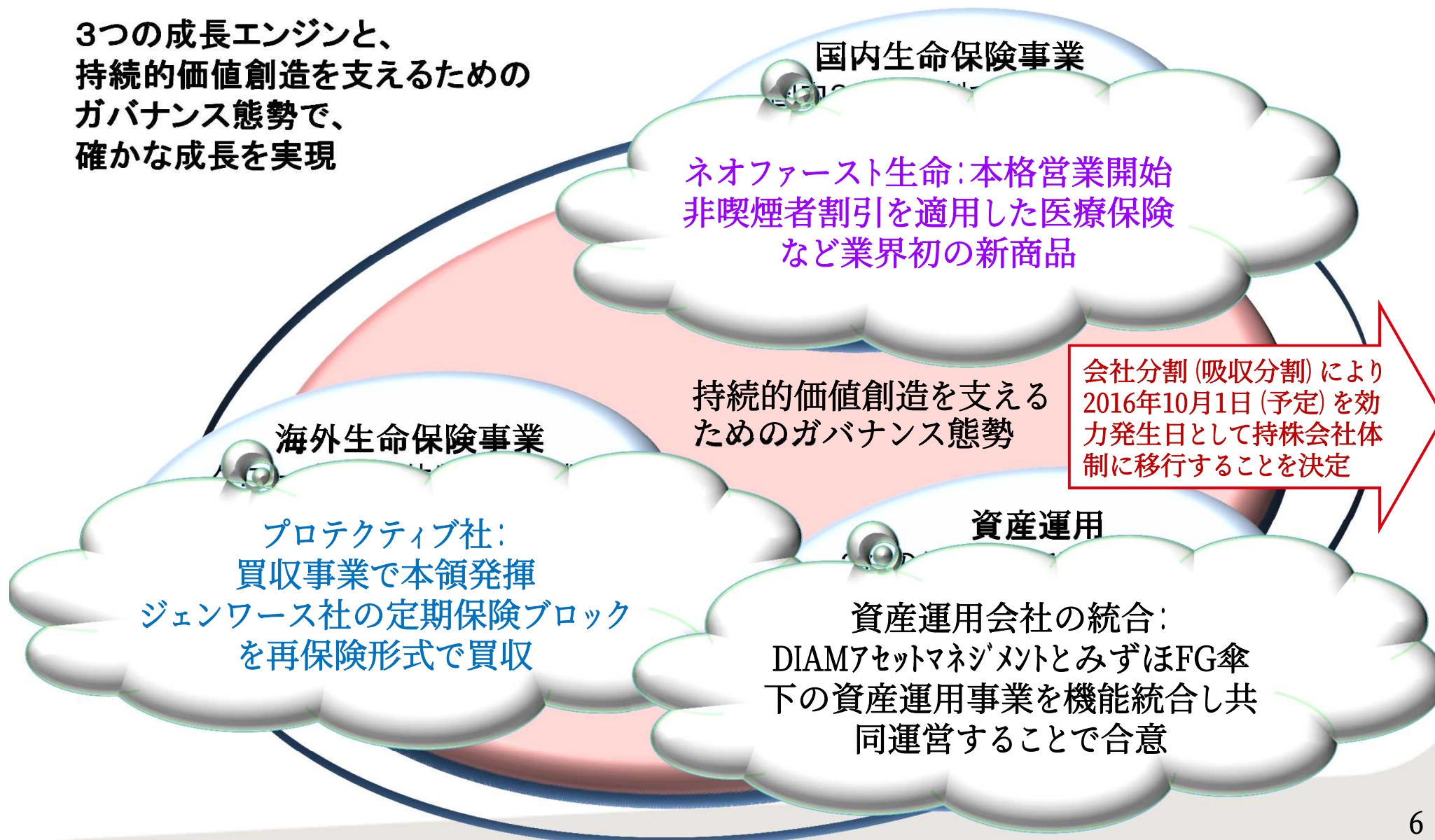
※3 資本充足率(経済価値)とは健全性を示す指標で、経済価値ベースで算出した資本を内部モデルで計算したリスク量(信頼水準99.5%、税引後ベース)で割って算出しています。

3つの成長エンジンとガバナンス態勢

一生のパートナー

第一生命

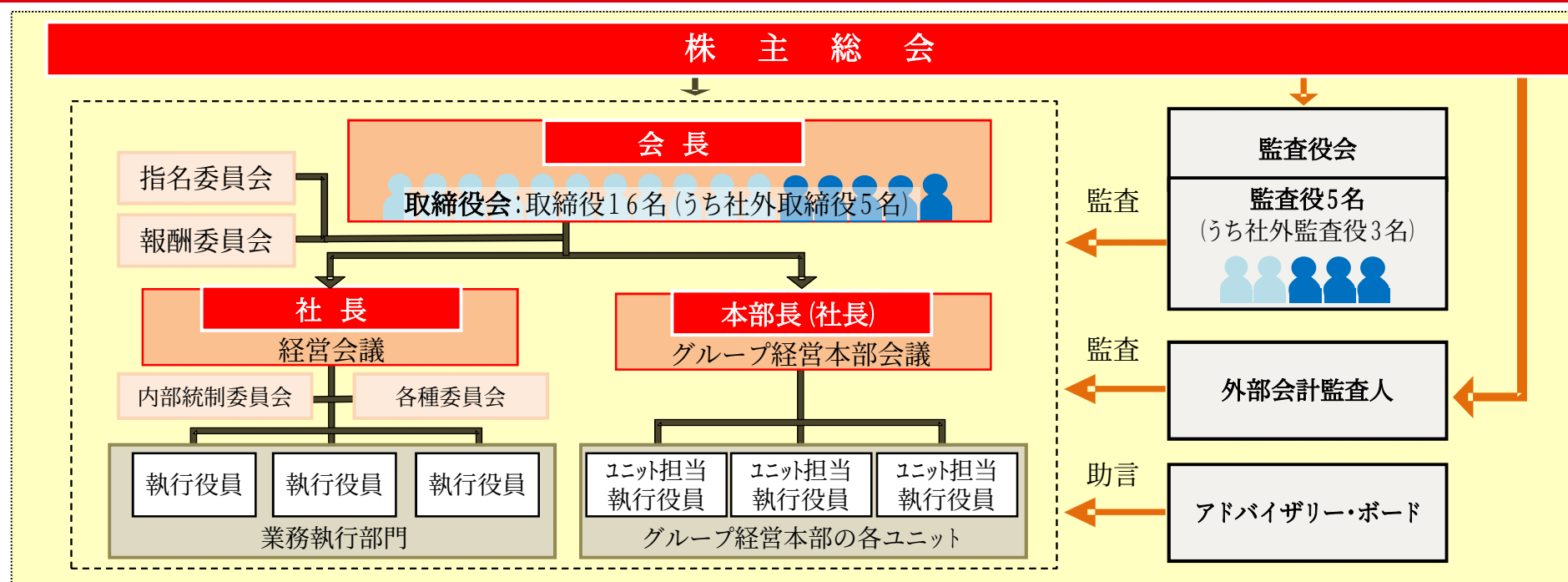
3つの成長エンジンと、
持続的価値創造を支えるための
ガバナンス態勢で、
確かな成長を実現



ガバナンス態勢の強化

一生涯のパートナー

第一生命

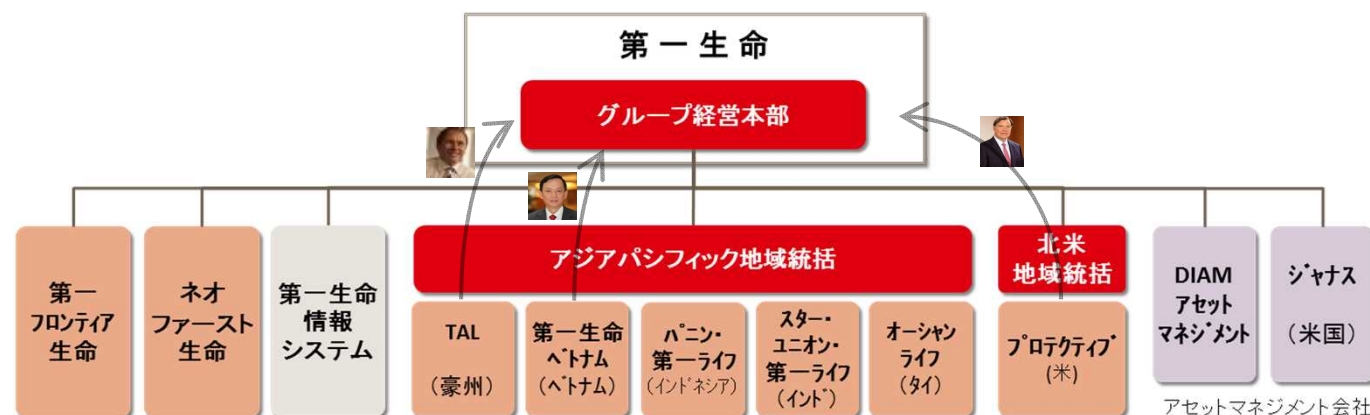


- 社外取締役を2名から5名へ (取締役会は12名→16名)
- コーポレートガバナンス基本方針を制定
- 社外役員間の意見交換・情報共有等の機会設置 (一部会長・社長も意見交換に参加)
- 監査役に加え、任意組織としての指名委員会・報酬委員会も社外取締役が過半
- 任意の組織として、企業経営者・有識者から構成されるアドバイザリー・ボード

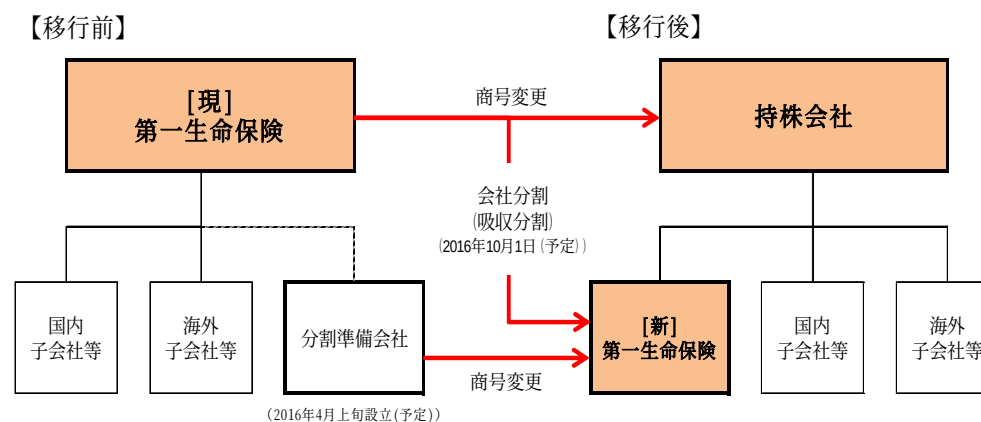
持株会社体制を視野にグループ経営本部の機能強化

一生涯のパートナー

第一生命



- 海外子会社社長がグループ経営本部会議に参加し、活発な議論を展開
- 地域統括会社の本格運営
 - ✓ 北米ではM&A案件の意思決定プロセス高度化・迅速化
 - ✓ アジアパシフィックではグローバル人財を採用し、情報収集・分析力を強化
- 持株会社体制移行を見据えた組織設計・業務運営体制の整備進む



中期経営計画「D-Ambitious」

2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
		上場5周年					上場10周年		創業120周年
更なる飛躍への挑戦と持続的成長の実現					安心の最高峰を、地域へ、世界へ				
Action D グループを挙げた 更なる飛躍への挑戦		D-Ambitious グループを挙げた 持続的価値創造の実現			いちばん、人を考える 会社になる。				

基本戦略 (4つのD)	
D ynamism	1.成長戦略
D iscipline	2.ERM
D imension	3.グループ運営態勢
D iversity	4.グループ人財価値

- 「3つの成長エンジン(国内生命保険、海外生命保険、資産運用)」で、成長を加速
- 持続的成長を支える経営管理態勢の確立
 - ・海外地域統括の本格稼働によるグローバル3極体制の確立(日本・北米・アジアパシフィック)
 - ・持株会社体制への移行等を通じたコーポレートガバナンスの高度化
- 連結利益の倍増、グローバル規制を見据えた資本水準の確保、ステークホルダーの期待に応える一段高い還元水準の実現

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部 IR室
電話：050－3780－6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。